



# **USER'S MANUAL**

10M/100M CardBus LAN アダプタ

## **FNW-3800-TX**

**PLANEX COMMUNICATIONS INC.**



# **USER'S MANUAL**

10M/100M CardBus LAN アダプタ

**FNW-3800-TX**

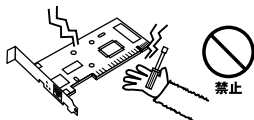
# 本製品を安全にお使いいただくために

## ⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

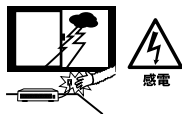
### 分解・改造・修理はダメ!

製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



### 雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



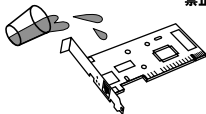
### 正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



### 液体・異物はいれなくて!

製品に液体や異物が付着すると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。万一異物や液体が入ってしまった場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



### 設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所、高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある場所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



# このマニュアルの構成

---

本マニュアルは以下のような構成になっています。

## 必ずお読みください

.....

### 第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

## ご使用方法

.....

### 第2章 アダプタのインストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

### 第3章～第6章 ドライバインストール

本製品をそれぞれのパソコンで使用するためのドライバインストール手順を説明します。  
ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読みください。

第3章▶Windows 98/98 Second Edition    第4章▶Windows Me  
第5章▶Windows 2000    第6章▶Windows XP

## 付録

.....

### 付録A ネットワーク設定

各OSでのネットワークの設定方法について説明します。

### 付録B トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

### 付録C 仕様

本製品の仕様について説明します。

## マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。  
記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

# 目次

---

本製品を安全にお使いいただくために	2
-------------------	---

## 第1章 はじめに

1.概要	7
2.特長	8
3.対応機種および対応ネットワーク	8
4.梱包内容の確認	9
5.各部の名称	9
6.付属ドライバCD-ROMの内容	11

## 第2章 アダプタのインストール

1.アダプタのインストール	13
2.ネットワークケーブルの接続	14

## 第3章 Windows 98/98 Second Editionへのインストール

1.ドライバのインストール	15
2.インストールの確認	20
3.ドライバの削除方法	25
4.通信速度の設定	28
5.アダプタの取り外し	33

## 第4章 Windows Meへのインストール

1.ドライバのインストール	35
2.インストールの確認	39
3.ドライバの削除方法	44
4.通信速度の設定	47
5.アダプタの取り外し	52

## 第5章 Windows 2000へのインストール

1.ドライバのインストール	53
2.インストールの確認	57
3.ドライバの削除方法	63
4.通信速度の設定	68
5.アダプタの取り外し	72

---

## 第6章 Windows XPへのインストール

1. ドライバのインストール	73
2. インストールの確認	76
3. ドライバの削除方法	82
4. 通信速度の設定	86
5. アダプタの取り外し	92
付録A ネットワーク設定	93
付録B トラブルシューティング	121
付録C 仕様	125
ユーザー登録について	132
弊社へのお問い合わせ	133
質問表	134
保証規定	136





# はじめに

## 1 概要

本製品はCardBus スロットをもつIBM PC/AT互換機(DOS/V)上で使用可能なFast Ethernet アダプタです。

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXおよびPC Card規格CardBusに準拠し、ネットワーク上での伝送速度は半二重時は10/100Mbps、全二重時は20/200Mbps です。また、Autonegotiation 機能に対応しており、Autonegotiation 対応のハブに接続すると、10/100Mbps、全二重/半二重を自動認識します。

カプラ部分は一体型構造の「DirecDock」により、専用ケーブルを持ち運ぶ必要が無く、破損に強いトラブルフリーなPCカードとなっています。

## 2 特長

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXに準拠

PC Card 規格CardBusに準拠

Autonegotiation機能によりネットワークの種類を自動検出  
( 10/100Mbps、全二重/半二重 )

Full-Duplex( 全二重 )機能をサポート、20/200Mbpsのスピードを実現

ネットワーク・ステータスを示す3つのLEDを装備

壊れにくいカプラー体型構造のDirecDock採用

Windows 98/98 Second Edition、Windows Me、Windows 2000、  
Windows XPに対応

## 3 対応機種および対応ネットワーク

本製品の対応機種および対応ネットワークは以下のようになっています。

### 対応機種

IBM PC 互換機( DOS/V )

### 対応ネットワーク

Windows98/98 Second Edition

Windows ME

Windows 2000

Windows XP

## 4 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

FNW-3800-TX ファストイーサネットアダプタ(本製品)  
 ドライバCD-ROM 1枚  
 このユーザズマニュアル

不足品がある場合は、販売店までご連絡ください。

## 5 各部の名称

本製品にはコンピュータに接続するための68ピンコネクタとLANケーブルに接続するRJ-45ポートがついています。本製品は3つのLEDインディケータを備えています。

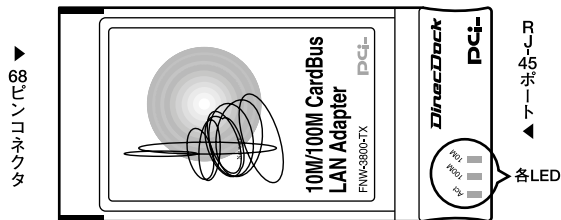


図1-1 カード表面図

「Act ( 橙 )」

LEDが点滅している場合はアダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。

## 「100M（緑）」

LEDが点灯している場合は100Mbpsでアダプタのリンクが確立していることを意味します。

## 「10M（緑）」

LEDが点灯している場合は10Mbpsでアダプタのリンクが確立していることを意味します

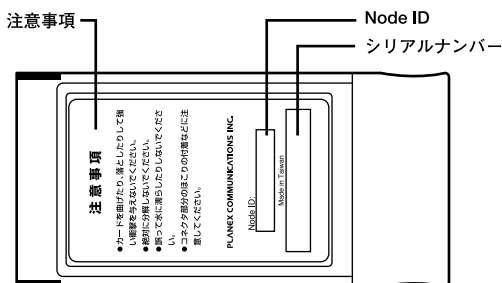


図1-2 カード裏面

## 「注意事項」

本製品使用時の注意事項が記載されています。ご使用前に必ずお読みください。

## 「Node ID」

本製品に固有のNode ID (MACアドレス) が記載されています。

## 「シリアルナンバー」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同一番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

## 6 付属ドライバCD-ROMの内容

付属のドライバCD-ROMのディレクトリ構成は次のようになっています。各ドライバのインストール方法はディレクトリの中のReadmeファイルを参照してください。

¥Win2000

Windows 2000ドライバ、および説明ファイル

¥Win98

Windows 98/Windows 98 Second Editonドライバ、および説明ファイル

¥Winme

Windows MEドライバ、および説明ファイル

¥Winxp

Windows XPドライバ、および説明ファイル



# アダプタのインストール

2

アダプタのインストール

**本** 章では本製品のコンピュータへの取り付け方法およびネットワークへの接続方法について説明します。

## 1 アダプタのインストール

1. コンピュータの電源を切ります。
2. 本製品のラベル面を上にしてコンピュータの空いているCardBusスロットに挿入します。

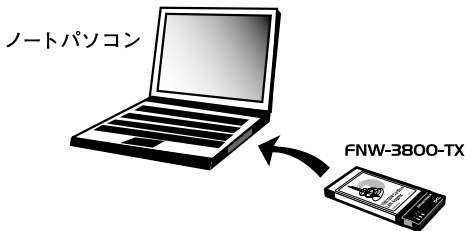


図2-1 CardBus スロットへの挿入

### ⚠ 注意

通常は本製品のラベル面を上にしてコンピュータに挿入しますが、コンピュータの機種によってはラベル面が下になる場合もあります。コンピュータのマニュアルをご確認ください。

## 2 ネットワークケーブルの接続

本製品はハブとの接続にストレートLANケーブルを使用します。Autonegotiation 対応のHUBと接続した場合、ネットワークの種類（10/100Mbps、全二重/半二重）を自動認識します。LANケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに接続します。LANケーブルのもう一端をハブのRJ-45ポートに接続します。

### ⚠ 注意

100Mbps（100BASE-TX）で通信を行う場合はカテゴリ5以上のLANケーブルが必要です。10Mbps（10BASE-T）で通信を行う場合はカテゴリ3以上のLANケーブルが必要です。

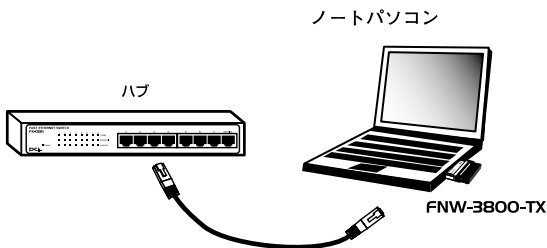


図2-2 ネットワークケーブル接続



# Windows 98/98 Second Editionへのインストール

**本**章では、本製品をWindows 98/98 Second Editionで使用する場合の設定方法について説明します。

## 1 ドライバのインストール

1. コンピュータの電源を落とします。  
本製品をコンピュータのCardBusスロットにセットし、コンピュータの電源を入れてください。  
(初めてLANアダプタをインストールする場合設定の途中でWindows 98(またはWindows 98 Second Edition)のCD-ROMを要求されることがありますのであらかじめ用意しておいて下さい)

2. Windows 98 起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。  
[ 次へ ] ボタンをクリックしてください。



3. [ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する ] を選択し、  
[ 次へ ] ボタンをクリックしてください。



4. 本製品付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。「検索場所の指定」項目にチェックを入れ、欄に「E:\WIN98」と入力して、( CD-ROMドライブがEドライブに設定されている場合 ) 「次へ」をクリックします。ドライバファイルの検索が始まります。



5. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



6. ファイルのコピー中にWindows 98(またはWindows 98 Second Edition)のCD-ROMを要求するメッセージが表示された場合は、Windows 98(またはWindows 98 Second Edition)のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして[OK]ボタンをクリックしてください。

インストール中に以下のファイルが要求された場合は、本製品付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットして「ファイルのコピー元」に「E:¥WIN98」と指定してください。

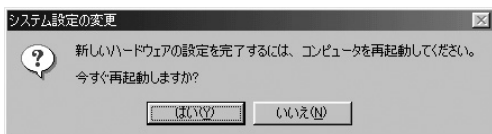
- ・CB103.sys
- ・NETCB103.inf

上記以外のファイルが要求された場合は、Windows 98(またはWindows 98 Second Edition)のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして「E:¥WIN98」(CD-ROMドライブがEドライブの場合)と指定してください。(Windows98プリインストールマシンの場合は「c:¥windows¥options¥cabs」と指定してください。)

7. ファイルのコピーが終了後、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。



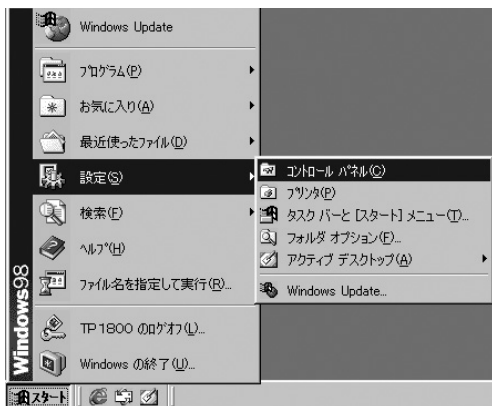
8. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



## 2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. [画面左下の「スタート」メニューをクリックし、「設定」の中の「コントロールパネル」をクリックしてください。

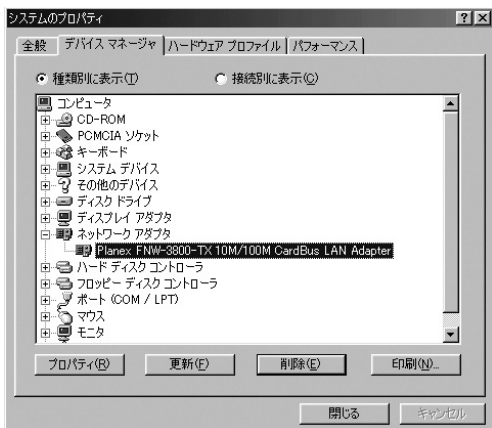


2. [ システム ] アイコンをダブルクリックしてください。



3. 「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。

4. 「ネットワークアダプタ」の左の[ + ]マークをクリックして「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が表示されるか確認してください。



### ⚠ 注意

ネットワークアダプタの下に「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が表示されない。またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。[ 3 ドライバの削除方法 ] の手順でドライバを一旦削除してから [ 1 ドライバのインストール ] の手順で再度インストールしてください。

ドライバに「!」マークがついている場合、「デバイスマネージャー」の中に「その他のデバイス」という項目がないか確認してください。「その他のデバイス」の中に「PCI Ethernet Controller」というファイルが入っている場合、「!」マークのついている「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」のドライバと「その他のデバイス」の中の「PCI Ethernet Controller」両方削除してWindowsを再起動してください。



5. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」を選択して [ プロパティ ] ボタンをクリックしてください。
6. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter のプロパティ」ウインドウの「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



7. [リソース] タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース (I/O ポート、IRQ) を確認できます。

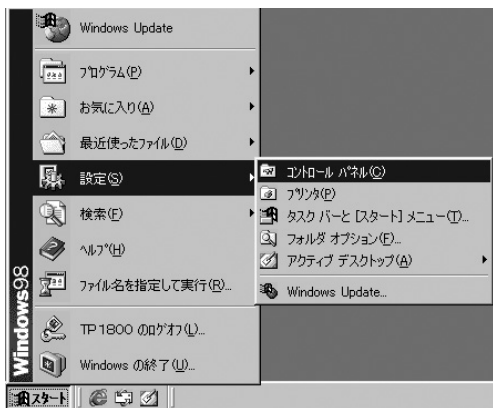


8. 確認したら「OK」をクリックして「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterのプロパティ」ウインドウを閉じます。
9. もう一度「OK」をクリックして「システムのプロパティ」ウインドウを閉じます。

### 3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 画面左下の「スタート」メニューをクリックし、「設定」の中の「コントロールパネル」をクリックしてください。



3

Windows 98/98 Second Edition のインストール

## 2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。」

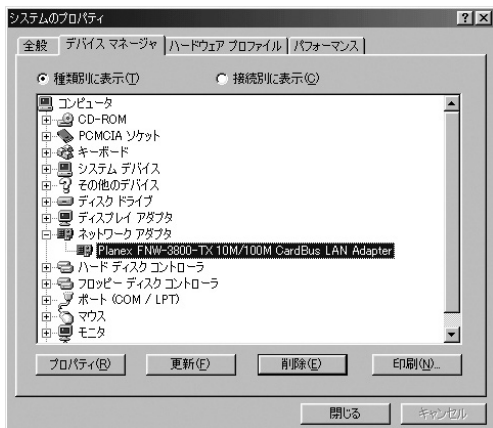


## 3. 「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。

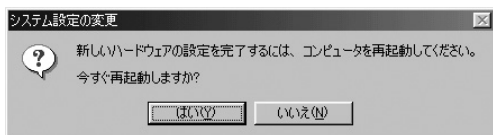
## 4. 「ネットワークアダプタ」の左の[ + ]マークをクリックして「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が表示されるのでこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

### ⚠ 注意

表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[ + ]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が表示される場合はこれを選択し[ 削除 ]ボタンをクリックしてください。



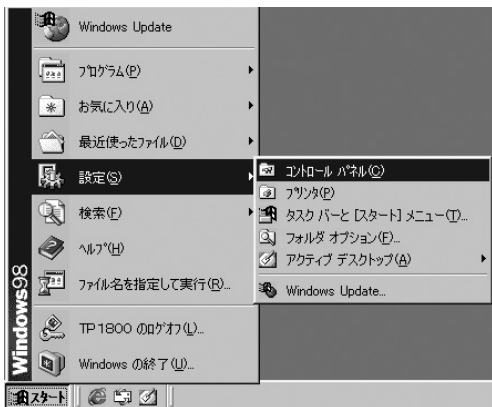
5. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[ はい ]ボタンをクリックしてください。
6. 再起動を要求するメッセージが表示されますが、「いいえ」をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。



## 4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation（AutoSense）に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. 画面左下の「スタート」メニューを開き、「設定」から「コントロールパネル」をクリックしてください。



## 2.[ ネットワーク ]アイコンをダブルクリックしてください。



**3.** [ Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter ]  
を選択し [ プロパティ ] ボタンをクリックしてください。





#### 4. [ 詳細設定 ] タブをクリックしてください。



#### 5. プロパティから「Link Speed/Duplex Mode」を選択し、「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

10 Full Mode

: 通信速度が10BASE T/全二重に設定されます。

10 Half Mode

: 通信速度が10BASE T/半二重に設定されます。

100 Full Mode

: 通信速度が100BASE TX/全二重に設定されます。

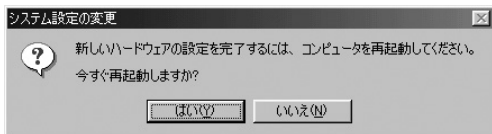
100 Half Mode

: 通信速度が100BASE TX/半二重に設定されます。

Auto Mode

: AutoNegotiation 機能により通信速度 ( 100BASE-TX/10BASE-T ) および通信モード ( 全二重/半二重 ) が自動認識されます。

6. [ OK ] ボタンをクリックしてください。
7. もう一度 [ OK ] ボタンをクリックしてください。
8. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。  
[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

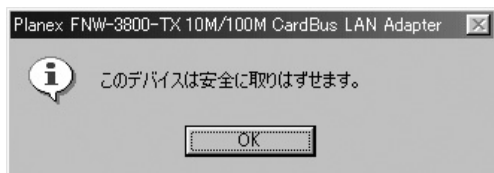


## 5 アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。
2. ネットワークにアクセスしているかどうかを本製品上のAct LEDの点滅で確認し、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。
3. ネットワークへのアクセスがないのを確認し画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをクリックします。
4. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter の中止」が表示されるのでクリックします。



5. 「このデバイスは安全に取りはずせます。」と表示されたら「OK」をクリックして本製品を取り出してください。





# Windows Me へのインストール

**本** 章では、本製品をWindows Meで使用する場合のドライバのインストール方法および詳細設定の方法について説明します。

## 1 ドライバのインストール

1. コンピュータの電源を落とします。  
コンピュータのCardBusスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。

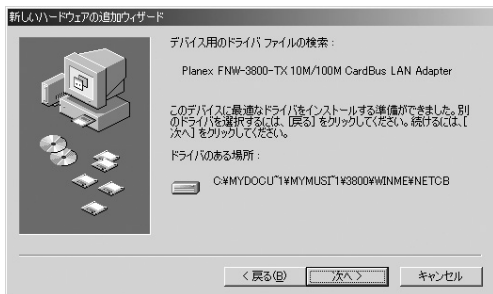
3. ドライバの検索場所を指定するウィンドウが表示されます。  
「ドライバの場所を指定する」にチェックを入れ[ 次へ ]ボタンをクリックします。



4. 「検索場所の指定」にチェックを入れ、欄に「E:\WINME」と入力します。(CD-ROMがEドライブの場合)本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「次へ」をクリックします。ドライバファイルの検索が始まります。



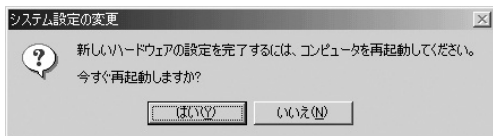
5. 「ドライバファイルの検索」ウィンドウが表示されます。ドライバファイルが検出されます。「次へ」をクリックします。



6. ファイルのコピーが終了後、「ハードウェアデバイス用に選択したドライバがインストールされました。」というメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



7. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

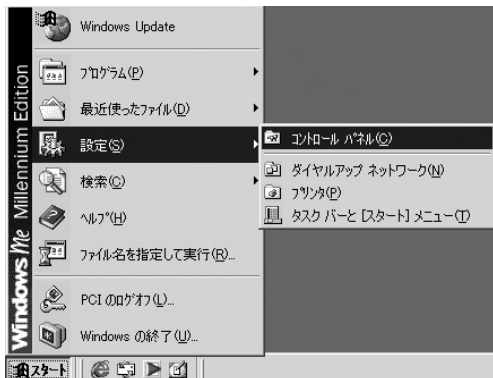




## 2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. 画面左下の「スタート」メニューをクリックし、「設定」の中の「コントロールパネル」をクリックします。



## 2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。



## 3. 「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。

4. 「ネットワークアダプタ」の左の[ + ]マークをクリックして「Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Card」が表示されるか確認してください。



### ⚠ 注意

ネットワークアダプタの下に「Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Card」が表示されない。またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。[ 3ドライバの削除方法 ] の手順でドライバを一旦削除してから、[ 1ドライバのインストール ] の手順で再度インストールしてください。

ドライバに「!」マークがついている場合、「デバイスマネージャ」の中に「その他のデバイス」という項目がないか確認してください。「その他のデバイス」の中に「Ethernet Controller」というファイルが入っている場合、「!」マークのついている「Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Card」のドライバと「その他のデバイス」の中の「PCI Ethernet Controller」両方削除してWindowsを再起動してください。

5. 「Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Card」を選択して[ プロパティ ]ボタンをクリックしてください。
6. 「Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Card」ウインドウの「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



7. [ リソース ] タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース( I/O ポート、IRQ )を確認できます。

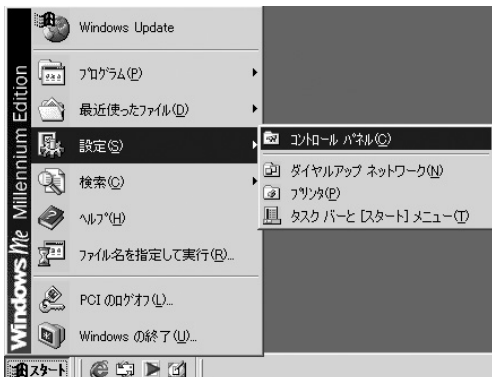


8. 確認したら「OK」をクリックして「Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Cardのプロパティ」ウィンドウを閉じます。
9. もう一度「OK」をクリックして「システムのプロパティ」ウィンドウを閉じます。

### 3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 画面左下の「スタート」メニューをクリックし、「設定」の中の「コントロールパネル」をクリックしてください。



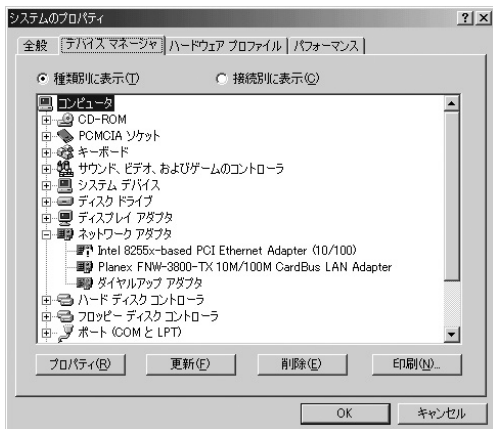
4

Windows Me へのインストール

## 2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。



## 3. 「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ デバイスマネージャ ] タブをクリックしてください。



4. 「ネットワークアダプタ」の左の[ + ]マークをクリックして「Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Card」が表示されるのでこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

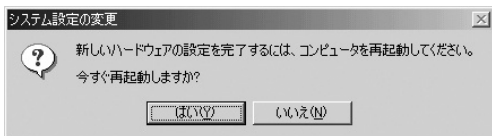
### ⚠ 注意

表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[ + ]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が表示される場合はこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

5. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[ はい ]ボタンをクリックしてください。



6. 再起動を要求するメッセージが表示されますが、「いいえ」をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

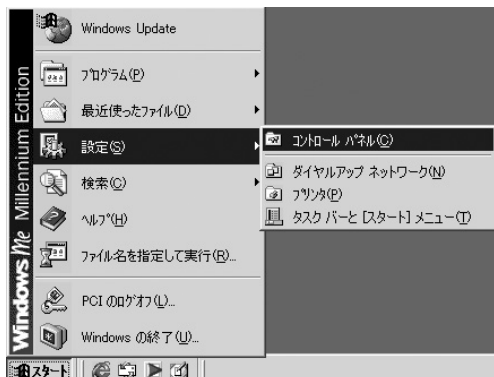




## 4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation( AutoSense ) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードを AutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. 画面左下の「スタート」メニューを開き、「設定」の中の「コントロールパネル」をクリックしてください。



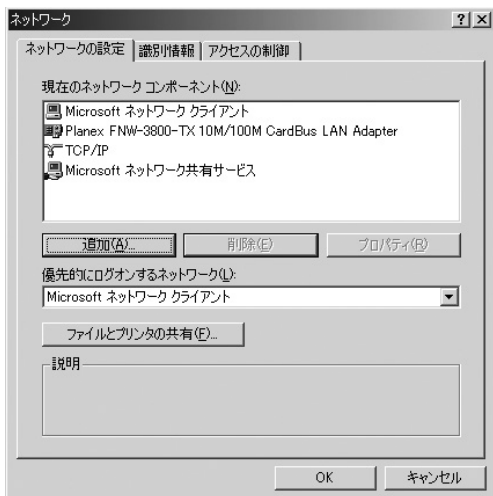
## 2[ ネットワーク ]アイコンをダブルクリックしてください。

### ⚠ 注意

ネットワークのアイコンが表示されていない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてください。



3. [ Planex FNW-3800-TX 10/100 Fast Ethernet CardBus PC Card ] を選択し [ プロパティ ] ボタンをクリックしてください。



#### 4. [ 詳細設定 ] タブをクリックしてください。



5. プロパティから「Link Speed/Duplex Mode」を選択し「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

10 Full Mode

: 通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

10 Half Mode

: 通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

100 Full Mode

: 通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

100 Half Mode

: 通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。

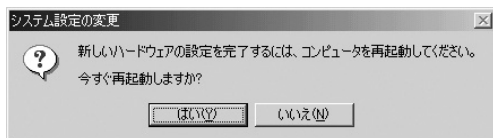
Auto Mode

: AutoNegotiation 機能により通信速度( 100BASE-TX/10BASE-T )および通信モード( 全二重/半二重 )が自動認識されます。

6. [ OK ] ボタンをクリックしてください。

7. もう一度 [ OK ] ボタンをクリックしてください。

8. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。  
[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



## 5 アダプタの取り外し

### ⚠ 注意

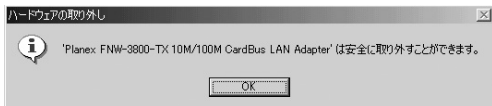
コンピューターの電源が入っているときに下記以外の方法で本製品の取り外しを行うとネットワークエラーが発生する可能性があります。

下記の手順を守って取り外す、またはコンピューターの電源を落としてから本製品の取り外しを行ってください。

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。
2. ネットワークにアクセスしているかどうかを本製品上のActLEDの点滅で確認し、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。
3. ネットワークへのアクセスがないのを確認し画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをクリックします。
4. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterの停止」が表示されるのでクリックします。



5. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterは安全に取り外すことができます。」と表示されたら「OK」をクリックして本製品を取り出してください。

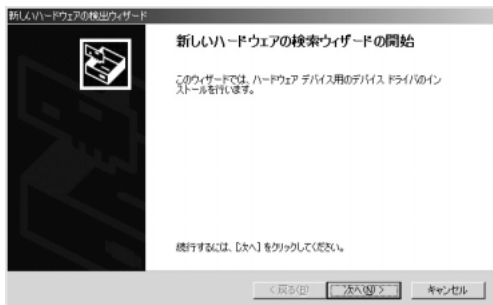


# Windows 2000へのインストール

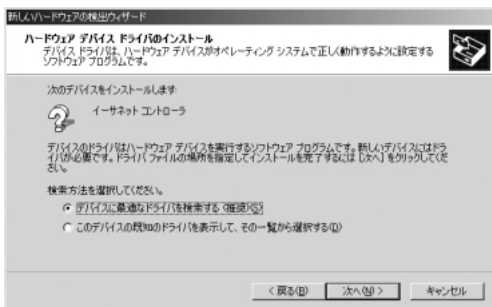
**本**章では、本製品をWindows 2000 で使用する場合のドライバのインストール方法および詳細設定の方法について説明します。

## 1 ドライバのインストール

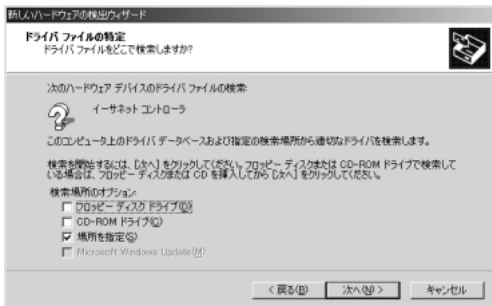
1. コンピュータの電源を落とします。  
本製品をコンピュータのCardBusスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows 2000起動時に「新しいハードウェアの検索ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」をクリックします。



3. 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」をクリックします。

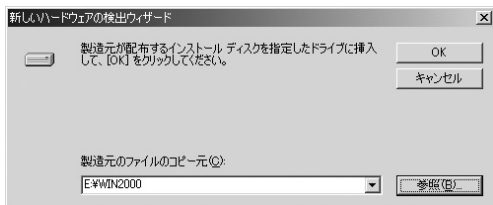


4. 「ドライバファイルの特定」ウィンドウが表示されます。「場所を指定 (S)」をチェックし、他の項目のチェックを外します。「次へ」をクリックします。





5. 本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「製造元のファイルコピー元」に「E:¥win2000」と入力して「OK」をクリックします。(CD-ROMドライブがEドライブの場合)



6. 「ドライバファイルの検索」ウィンドウが表示されます。「E:win2000¥netcb100.inf」(CD-ROMドライブがEドライブの場合)になっていることを確認してから、「次へ」をクリックします。



7. 「デジタル署名が見つかりませんでした」ウィンドウが表示されます。「はい」をクリックします。ドライバのインストールが開始します。インストールが終了するまでお待ちください。



### 注意

このメッセージはMicrosoftによるハードウェア互換試験 (WHQL) を取得していない場合に表示されます。ドライバをインストールしてもシステムに問題を発生させることはありませんので、インストールを続行してください。

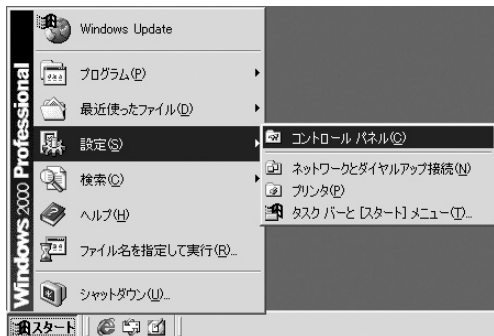
8. 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了」ウィンドウが表示されます。「完了」をクリックします。



## 2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

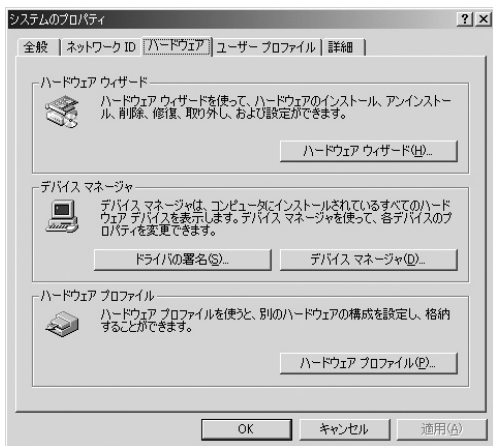
1. 画面左下の「スタート」をクリックし、「設定」の中の「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。



3. 「ハードウェア」タブをクリックし「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。



4. 「デバイスマネージャ」ウィンドウが表示されます。「ネットワークアダプタ」の名前をダブルクリックしてください。「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が表示されるか確認してください。



### ⚠ 注意


ネットワークアダプタの下に「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦「3ドライバの削除方法」の手順で削除してから、「1ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。

5. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」を選択し、「操作」から「プロパティ」を開きます。
6. プロパティ画面の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



7. 「リソース」タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



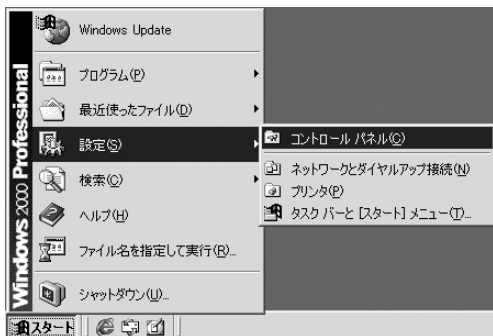
8. 確認したら「OK」をクリックして「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterのプロパティ」ウインドウを閉じます。
9. 「デバイスマネージャー」ウインドウを閉じるには、右上の  をクリックします。



### 3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 画面左下の「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックしてください。

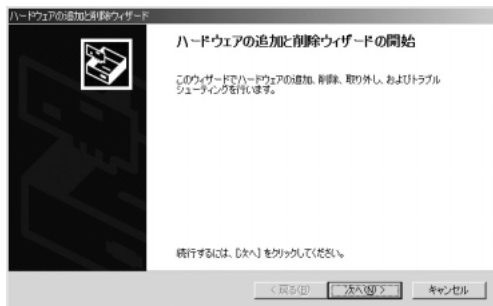


2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。  
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

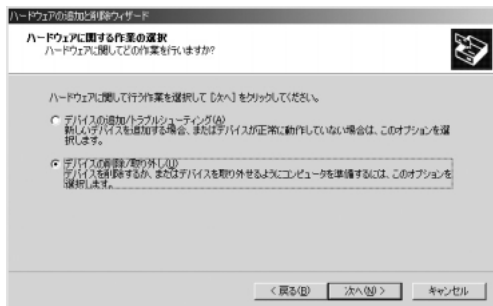


3. 「ハードウェア」タブをクリックしてください。
4. 「ハードウェアウィザード」ボタンをクリックしてください。

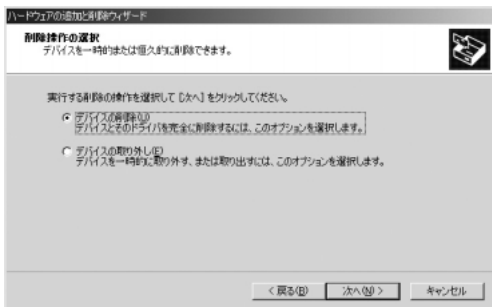
5. 「ハードウェアの追加と削除ウィザードの開始」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。



6. 「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが表示されるので「デバイスの削除/取り外し」に選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



7. 「削除作業の選択」ウィンドウが表示されるので「デバイスの削除」を選択し「次へ」ボタンをクリックしてください。



8. 「削除するデバイスを選択してください」と表示されているリストから、「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



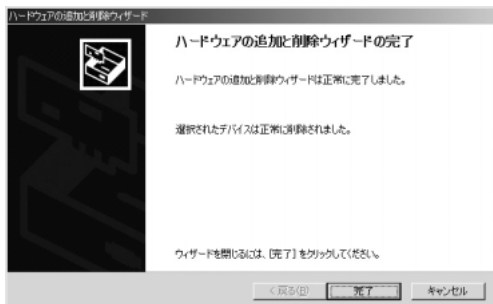
### ⚠ 注意

このとき「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が一覧にない場合は「非表示デバイスの表示」にチェックを入れてください。

9. 「デバイスの削除」ウィンドウが表示されるので「はい、このデバイスを削除します」項目を選択して、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



10. 「ハードウェアの追加と削除ウィザードの完了」ウィンドウが表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。

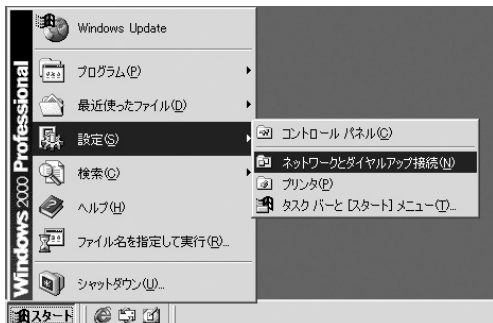


11. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

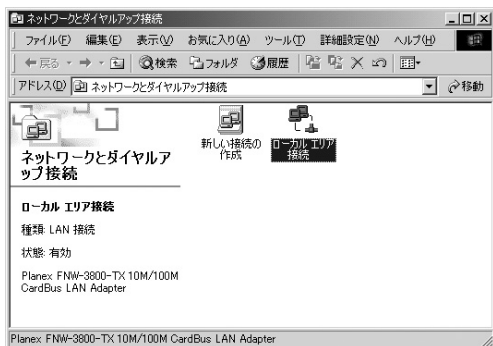
## 4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation( AutoSense ) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードを AutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

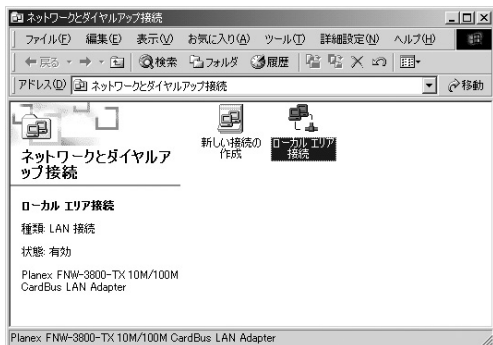
1. 画面左下の「スタート」メニューを開き、「設定」の中の「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックしてください。



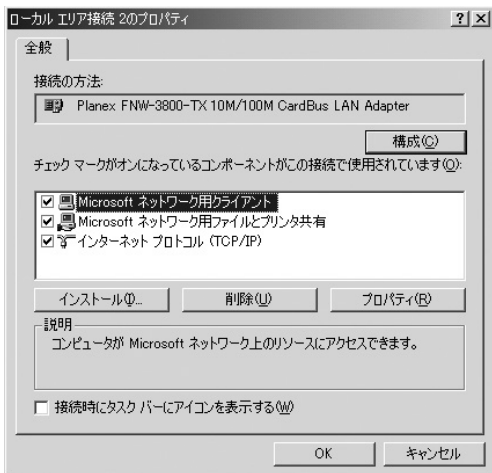
## 2. 「ローカルエリア接続」をダブルクリックしてください。



## 3. 「ローカルエリア接続状態」ウィンドウの「プロパティ」ボタンをクリックしてください。



4. 「ローカルエリア接続のプロパティ」ウインドウの「構成」ボタンをクリックしてください。





5. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」の「プロパティ」ウィンドウの「詳細設定」タブを選び「Link Speed/Duplex Mode」を選択し、「値」を設定してください。以下の設定が可能です。



10 Full Mode

: 通信速度が10BASE T/全二重に設定されます。

10 Half Mode

: 通信速度が10BASE T/半二重に設定されます。

100 Full Mode

: 通信速度が100BASE TX/全二重に設定されます。

100 Half Mode

: 通信速度が100BASE TX/半二重に設定されます。

Auto Mode

: AutoNegotiation 機能により通信速度( 100BASE TX/10BASE T ) および通信モード( 全二重/半二重 )が自動認識されます。

6. [ OK ] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

## 5 アダプタの取り外し

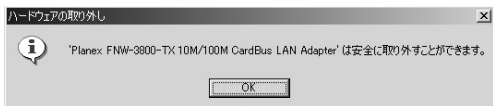
### ⚠ 注意

コンピューターの電源が入っているときに下記以外の方法で本製品の取り外しを行うとネットワークエラーが発生する可能性があります。下記の手順を守って取り外す、またはコンピューターの電源を落としてから本製品の取り外しを行ってください。

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。
2. ネットワークにアクセスしているかどうかを本製品上のActLEDの点滅で確認し、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。
3. ネットワークへのアクセスがないのを確認し画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをクリックします。
4. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterを停止します」が表示されるのでクリックします。



5. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterは安全に取り外すことができます。」と表示されたら「OK」をクリックして本製品を取り出してください。



## Windows XP へのインストール

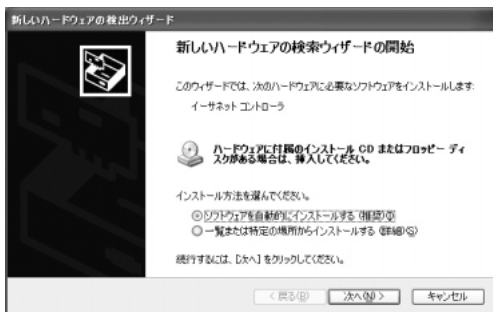
**本** 章では、本製品をWindows XPで使用する場合のドライバのインストール方法および詳細設定の方法について説明します。

## 1 ドライバのインストール

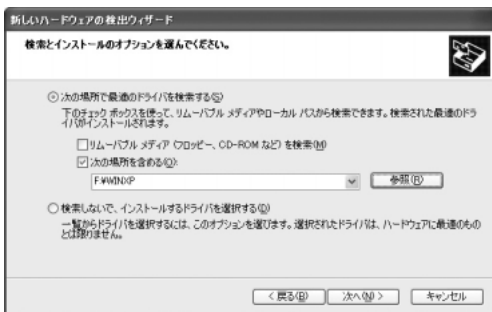
## 1. コンピュータの電源を切ります。

本製品をコンピュータのCardBusスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。

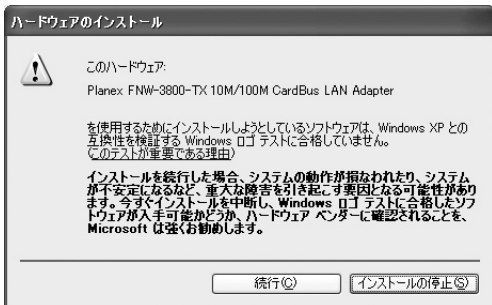
2. Windows XP起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。  
「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)」を選択して「次へ」をクリックします。



3. 本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットした後に、「下の場所で最適のドライバを検索する(S)」を選び、「次の場所を含める(O)」にチェックを入れて「E:¥winxp」(CD-ROMドライブがEドライブの場合)と入力して「次へ(N)>」をクリックします。



4. 「ハードウェアのインストール」の画面が表示されたら「続行」をクリックしてドライバのインストールが終了するまでお待ちください。



## ⚠ 注意

このメッセージはMicrosoftによるハードウェア互換試験（WHQL）を取得していない場合に表示されます。

ドライバをインストールしてもシステムに問題を発生させることはありませんので、インストールを続行してください。

## 5. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、「完了」をクリックします。



## 2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. 画面左下の「スタート」をクリックし、そこから「コントロールパネル」をクリックします。



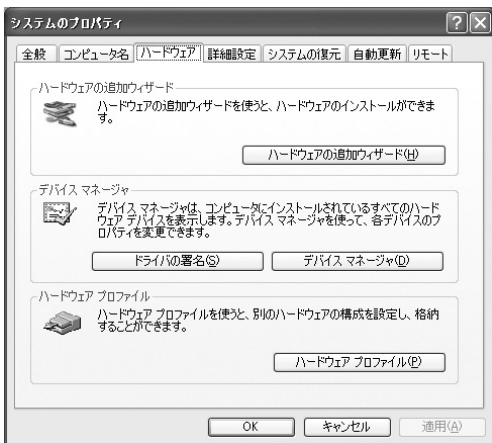
## 2. 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックします。



## 3. 「システム」をクリックします。



4. 「システムのプロパティ」が表示されるので「ハードウェア」のタブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。





5. 「デバイスマネージャ」から「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックして、「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が表示されるか確認してください。



### ⚠ 注意

ネットワークアダプタの下に「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。「3ドライバの削除方法」の手順でドライバを一旦削除してから「1ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。

6. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」を選択し、「操作」から「プロパティ」を開きます。
7. プロパティ画面の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



8. 「リソース」タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



9. 確認したら「OK」をクリックして「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterのプロパティ」ウインドウを閉じます。
10. 「デバイスマネージャー」ウインドウを閉じるには、ウインドウの左上にある「ファイル」をクリックし、終了をクリックします。

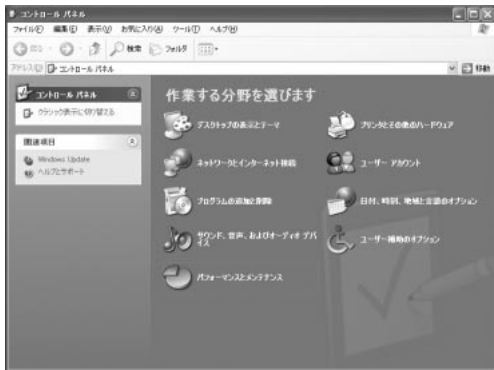
### 3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

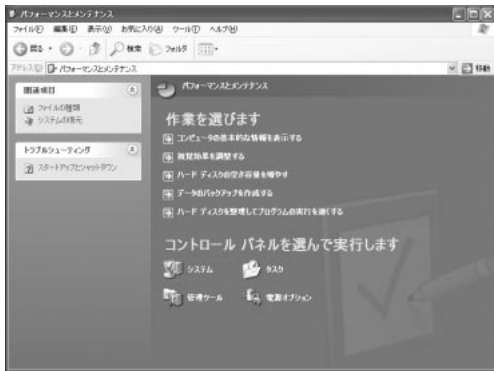
1. 画面左下の「スタート」をクリックし、「設定」の中の「コントロールパネル」をクリックしてください。



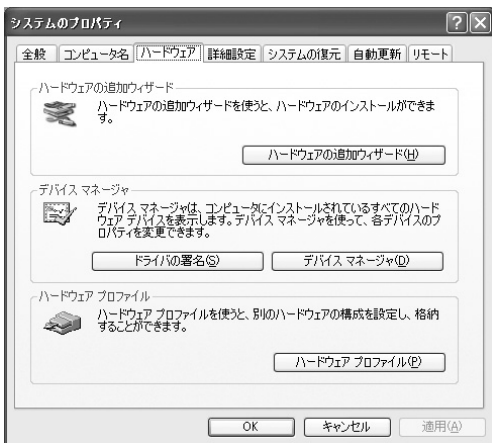
## 2. 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックします。



## 3. 「システム」をクリックします。



4. 「システムのプロパティ」が表示されるので「ハードウェア」のタブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。



5. 「デバイスマネージャ」から「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックして、「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」をクリックします。
6. 「操作」をクリックし、「削除」をクリックしてください。

7. 「デバイスの削除の確認」ウィンドウが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



8. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り出してください。

## 4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation ( AutoSense ) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードを AutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. 画面左下の「スタート」をクリックし、そこから「コントロールパネル」をクリックします。





2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックし、次に「ネットワーク接続」をクリックします。

3. ローカルエリア接続アイコンをダブルクリックします。



4. 「ローカルエリア接続の状態」のウィンドウでプロパティをクリックします。



5. プロパティ画面「接続の方法:」の項目に「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」と表示されているのを確認し、「構成」をクリックします。



6. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapter」のプロパティが開くので「詳細設定」のタブを開きます。



7. 「Link Speed/Duplex Mode」を選択し、「値」を設定してください。以下の設定ができます。

10 Full Mode

: 通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

10 Half Mode

: 通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

100 Full Mode

: 通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

100 Half Mode

: 通信速度が100BASE-TX/半二重に設定されます。

Auto Mode

: AutoNegotiation 機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

**8.**[ OK ]ボタンをクリックしてウインドウを閉じてください。

## 5 アダプタの取り外し

### ⚠ 注意

コンピューターの電源が入っているときに下記以外の方法で本製品の取り外しを行うとネットワークエラーが発生する可能性があります。

下記の手順を守って取り外す、またはコンピューターの電源を落としてから本製品の取り外しを行ってください。

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。
2. ネットワークにアクセスしているかどうかを本製品上のActLEDの点滅で確認し、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。
3. ネットワークへのアクセスがないのを確認し画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをクリックします。
4. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterを安全に取り外します」の表示をクリックします。
5. 「Planex FNW-3800-TX 10M/100M CardBus LAN Adapterは安全に取り外すことができます。」の表示をクリックして本製品を取り出してください。



# ネットワーク設定

**こ**こでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

## Windows 98/98 Second Edition/ME のネットワーク設定

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワーク]を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



サービス

## ☞ ポイント

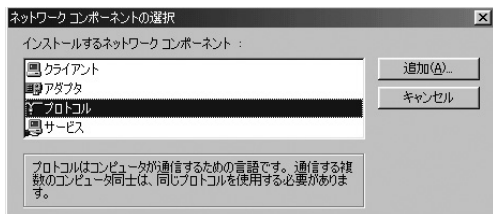
アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。



「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。



3. [ 追加 ] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[ 追加 ] ボタンをクリックしてください。



4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[ OK ] ボタンをクリックしてください。



ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。  
「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

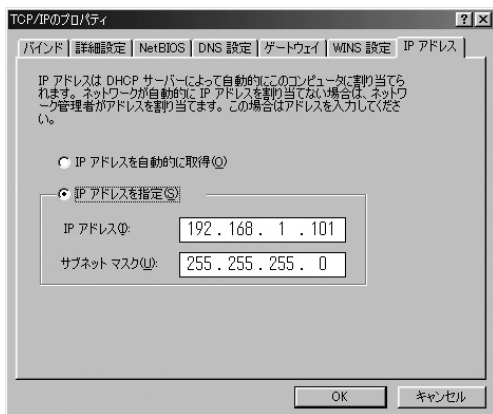
5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



**注意**

ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得」のままにしてください。

8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス( Class C )として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9. IPアドレスの設定が終わったら[ OK ]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

### ⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10. 「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。

ネットワーク

ネットワークの設定 | 識別情報 | アクセスの制御

次の情報は、ネットワーク上でコンピュータを識別するために使われます。このコンピュータの名前と所属するワークグループ名、簡単な説明を入力してください。

コンピュータ名 : T23

ワークグループ : Planex

コンピュータの説明 :

OK キャンセル

### 「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

### 「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

### 「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

11. 「ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



- 12.** 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK]ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。

## Windows 2000のネットワーク設定

1. [ マイコンピュータ ] 開き、そこから [ コントロールパネル ] を開きます。
2. [ ネットワークとダイヤルアップ接続 ] を開き、[ ローカルエリア接続 ] を開きます。[ プロパティ ] ボタンをクリックします。
3. [ ローカルエリア接続のプロパティ ] が開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント



プロトコル



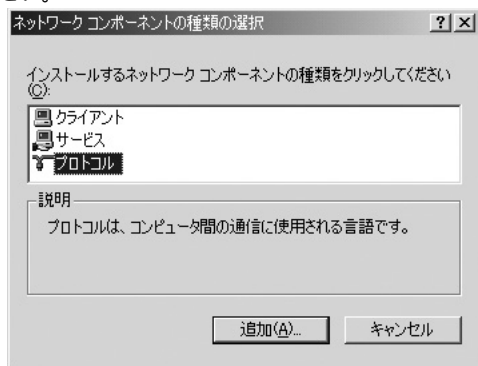
サービス

コンポーネントの中に「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っている場合は、6.に進んでください。





4. [インストール] ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類の選択」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が追加されます。

「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

6. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。

### ⚠ 注意

ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得」のままにしてください。

7. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。

インターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☐ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☒ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 168 1 101

サブネット マスク(U): 255 255 255 0

デフォルト ゲートウェイ(D):

☐ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(O)

☒ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

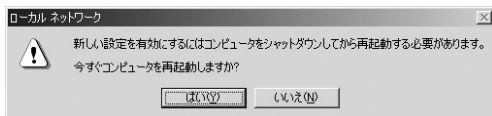
優先 DNS サーバー(P):

代替 DNS サーバー(A):

詳細設定(D)...

OK キャンセル

8. IPアドレスの設定が終わったら[ OK ]ボタンをクリックし「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で[ OK ]ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



### ⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」とすると2台目を「192.168.1.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

9. 「コントロールパネル」から「システム」を開きます。「システムのプロパティ」が表示されますので、「ネットワークID」タブをクリックします。



10. [プロパティ] ボタンをクリックします。識別の変更ウィンドウが開きます。以下の各項目を入力してください。



### 「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

### 「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークグループが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「ドメイン」

使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインへの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

11. 入力終了したら[ OK ]ボタンをクリックして下さい。再起動の要求メッセージが出ますので、[ はい ]ボタンをクリックして、再起動してください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

## Windows XPのネットワーク設定

1. 画面左下の「スタート」をクリックし、そこから「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックし、次に「ネットワーク接続」をクリックします。



### 3. ローカルエリア接続アイコンをダブルクリックします。



### 4. [ ローカルエリア接続のプロパティ ] が開きます。[ 全般 ] タブを開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント

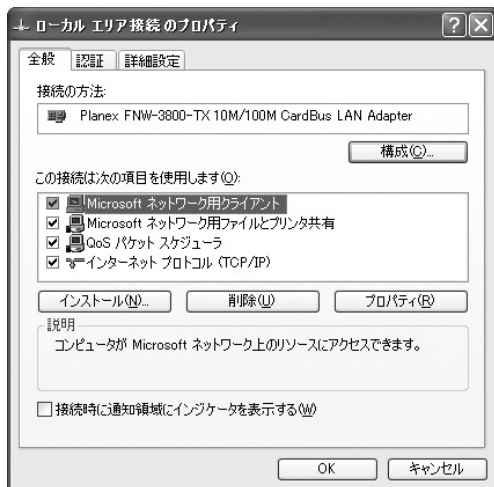


プロトコル

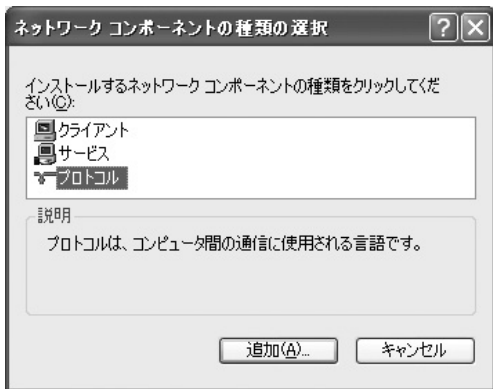


サービス

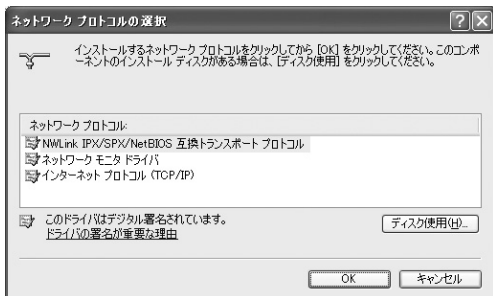
コンポーネントの中に「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っている場合は、7.に進んでください。



5. [インストール] ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンを押してください。



6. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックして[OK] ボタンをクリックしてください。



ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が追加されます。

「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

7. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。

8. 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

### ⚠ 注意

ここからの設定はIPアドレスを固定設定します。すでにブロードバンドルーターやDHCPサーバーなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは「IPアドレスを自動的に取得」のままにしてください。

インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ

全般 代替の構成

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☒ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☐ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(O):

サブネット マスク(O):

デフォルト ゲートウェイ(O):

☒ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

☐ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

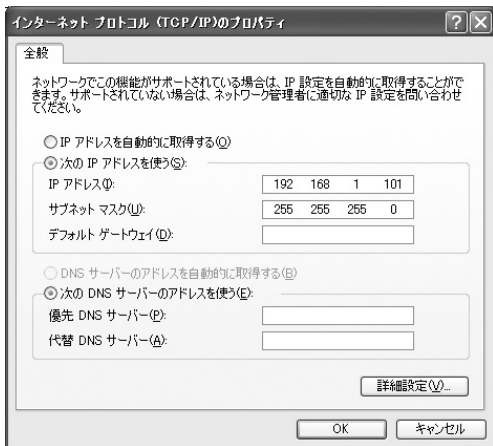
優先 DNS サーバー(P):

代替 DNS サーバー(A):

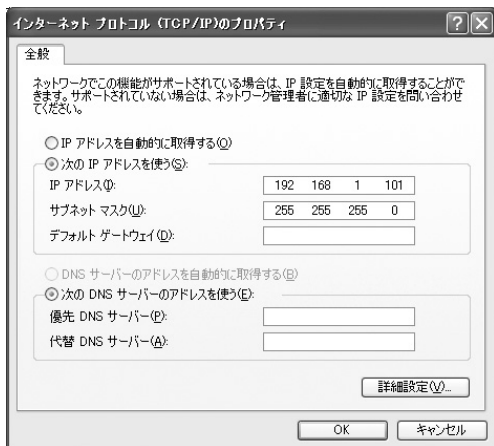
詳細設定(V)...

OK キャンセル

9. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス( Class C )として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



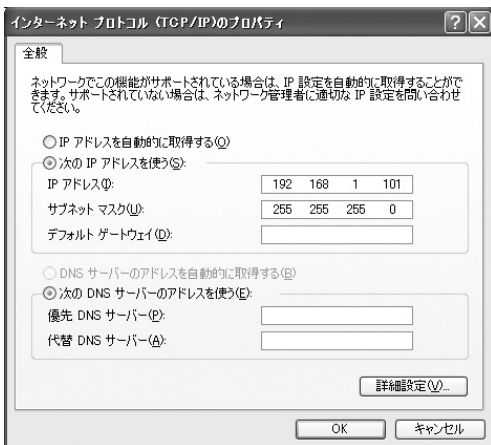
10. IPアドレスの設定が終わったら[ OK ]ボタンをクリックし「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で[ OK ]ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



### ⚠ 注意

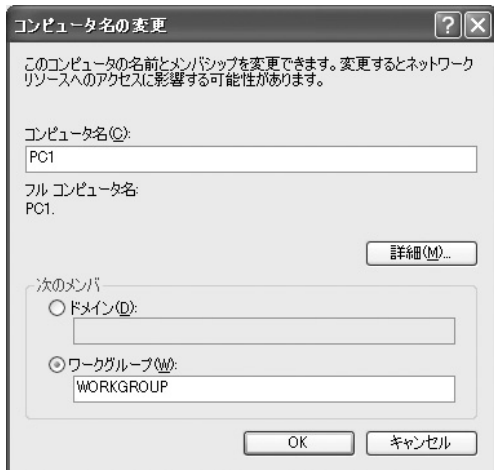
IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」3台目を「192.168.1.103」4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

11. 「コントロールパネル」から「システム」を開きます。「システムのプロパティ」が表示されますので、「ネットワークID」タブをクリックします。





12. [プロパティ] ボタンをクリックします。識別の変更ウィンドウが開きます。以下の各項目を入力してください。



### 「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

### 「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークグループが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「ドメイン」

使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインへの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

13. 入力が終わったら[OK]ボタンをクリックして下さい。再起動の要求メッセージが出ますので、[はい]ボタンをクリックして、再起動してください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

# トラブルシューティング

B

トラブルシューティング

**こ** こでは本製品のインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダプタが検出されない。

本製品はCardBus スロット用アダプターカードです。

CardBus アダプターが正常にインストールされていない場合は、検出されません。デバイスマネージャーの「PCMCIA ソケット」の中にあるデバイスが正常に動作しているか確認してください。「！」マークなどが付いて正常に動作していない場合はご使用のコンピュータのメーカーにお問い合わせください。

デバイスマネージャーの「その他のデバイス」の中に「PCI Ethernet Controller」が入っていないか確認してください。入っている場合は削除してからコンピュータを再起動してください。

Windows へのドライバインストール中のファイルコピー時に“NETCB103.INF”“CB103.SYS”のいずれかが見つからないと、メッセージが表示される。

これらのファイルは本製品付属のドライバCD-ROMに収められているファイルです。本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して、場所の指定でe:¥(CD-ROMドライブがeドライブの場合)を指定してください。ドライバディスクからコピーされます。Windows 98およびWindows 98 Second Edition では、それ以外のファイルが要求される場合がありますが、Windows に収められているファイルですので、場所の指定で

c:¥ windows¥options¥cabsを指定してください。

c:¥ windows¥ options¥ cabsフォルダが無い場合は、WindowsのCD-ROMに収められてますので、Windows のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、場所の指定でd :¥ win98 ( CD-ROMドライブがDドライブの場合 )を指定してください。

Windowsのデバイスマネージャーでアダプタに「！」マークが表示される。

リソースの競合の可能性があります。デバイスマネージャーからアダプタのプロパティを開き、[ リソース ]タブを開きます。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。また、取り付けているスロットを変更した場合に競合が解消される場合もありますので、取り付けるスロットを変えてみてください。

ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

ドライバが正常にインストールされ、ネットワークケーブルを接続しても10M/100M LED、もしくはACT LEDが点灯しない。

ネットワークケーブルが接触不良の可能性があります。

ネットワークケーブルの両端がそれぞれのポートにしっかり接続されているか確認してください。

ネットワークケーブルの種類を確認してください。

100BASE-TXの通信にはカテゴリ5以上のケーブルが必要です。また、コンピュータとハブを接続する場合はストレートケーブルを使用します。コンピュータとコンピュータを直接接続する場合はクロスケーブルを使用します。

ケーブルの結線不良の可能性があります。他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルの不良でないか確認してください。

通信速度の設定が同じでない可能性があります。アダプタの通信

速度の設定と接続機器の通信速度が同じか確認してください。

Autonegotiation に対応した機器同士の場合は適切な速度でリンクしますが、稀に正常にリンクしない場合があります。その場合は、お互いの通信速度の設定を同じ設定に固定してみてください。

ドライバが正常にインストールされ、10M/100M LEDもしくはACT LEDも点灯しているがネットワークコンピュータを開いてもコンピュータの一覧が表示されない。

Windowsの起動時に正常にログインしているか確認してください。ログインするときにユーザー名とパスワードを正確に入力してください。

通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコルを使用しているか、確認してください。ネットワークのプロパティからインストールされているプロトコルを確認してください。

ネットワークのプロパティを開いて「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストールしてください。

ドライバが正常にインストールされ、10M/100M/Act LEDも点灯しているがネットワーク経由でインターネットにアクセスできない。

TCP/IP プロトコルがインストールされているか確認してください。インターネットへのアクセスにはTCP/IP プロトコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、インストールされていない場合はインストールしてください。

IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。IPアドレスの設定が間違えていると通信できません。

IP アドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得できているか、確認してください。スタートメニューからファイル名を指定して実行を選択して、winipcfgと入力して「OK」をクリックしてください。現在のIPが表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題ないか確認してください。

DNS(ドメイン・ネーム・サーバー)およびデフォルトゲートウェイの設定に問題がないか確認してください。TCP/IPのプロパティを開いて、設定されている値に問題がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。

アダプタをインストールするとWindowsの起動が遅くなる。

IPアドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCP サーバが存在しない場合に発生する事があります。

TCP/IP プロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IP を削除するか、もしくは適当なIPアドレスを設定してください。

アダプターのインストール後、Windowsの起動時に文字化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーメッセージが表示される。

ネットワークコンポーネントが正常にインストールされていない可能性があります。ネットワークのプロパティから「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インストールしてください。

# 仕様

C

仕様

## &lt; インターフェイス &gt;

Type CardBus

## &lt; 規格 &gt;

100BASE-TX ( IEEE802.3u )

10BASE-T ( IEEE802.3 )

## &lt; 伝送速度 &gt;

10/100Mbps ( 半二重 )

20/200Mbps ( 全二重 )

## &lt; LED &gt;

10M、100M、ACT

## &lt; 対応OS &gt;

Windows 98/98 Second Edition / ME / 2000 / XP

## &lt; 最大消費電力 &gt;

3.3V DC

10M通信時 153mA

100M通信時 105mA

## &lt; 動作温度 &gt;

0 ~ 55

## &lt; 動作湿度 &gt;

35% ~ 85% ( 結露しないこと )

## &lt; 外形寸法 &gt;

108 × 54 × 11.8mm ( コネクタ部分含む )

< 重量 >

35g

< EMI >

FCC ClassB/VCCI ClassB/CE

C

仕様



# MEMO

# MEMO

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

# MEMO

# MEMO

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

# MEMO

## ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/>

## 弊社へのお問い合わせ

### 弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。  
ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

PCIダイレクト

<http://direct.planex.co.jp/>

### 製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。  
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

ご質問/お見積もりフォーム

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

### 技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。  
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

お問い合わせフォーム

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

電話

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

\* 祝祭日および弊社規定の休業日を除く

FAX

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

### お問い合わせ前のごお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力をお願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

### その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

ブラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

## 質 問 表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当 行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : \_\_\_\_\_

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	10M/100M CardBus LAN アダプタ
型番 <small>Product No.</small>	<b>FNW-3800-TX</b>
製造番号 <small>Serial No.</small>	

### ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

### ソフトウェア

ネットワーク OS		バージョン
OS		バージョン



**質問内容**

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

# 保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

## 初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

## 初期不良・修理依頼の手順(センドバック方式)

弊社では、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する)方式による修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。

ブラネックスコミュニケーションズ(株) サポートセンター

フリーダイヤル・0120-415977 FAX・03-5614-1018

Web・<http://www.planex.co.jp/support/repair>

2. ご案内に従って、修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。

(誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担をお願いいたします。)

3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

## 免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

# 保証書

弊社の保証規定を必ずご覧下さい

保証期間 Warranty	西暦                      年                      月                      日 より 3年間
製品名 Product name	10M/100M CardBus LAN アダプタ
型番 Product No.	<b>FNW-3800-TX</b>
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<div>□□□ - □□□□</div> <div>都 道 府 県</div>
TEL	
FAX	
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

